

R3 全九州高等学校体育大会秩父宮賜杯第74回全国高等学校陸上競技対校選手権大会南九州地区予選大会開催に伴う新型コロナウイルス感染防止対策等ガイドラインについて（NEW）

熊本県高等学校体育連盟陸上競技専門部

1 感染防止対策及び参加について

今大会は、日本陸上競技連盟発表の「陸上競技活動再開のガイダンス」の「競技会開催について」や九州高体連発表の新型コロナウイルス感染症対応、九州高等学校体育大会実施に関する基本方針及び熊本県高等学校体育連盟陸上競技専門部ガイドラインに基づき、できる限り感染リスクを軽減させた大会運営に努める。また、無観客開催とし、保護者及び一般観客の入場は認めない。関係者についても一部規制を行う。

原則として、行政、所属学校の対応方針を優先すること。

ア 大会3週間前の時点もしくはそれ以降にPCR検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合、当該選手は参加を辞退する又は主催者による出場権利の取消を行う。

イ 濃厚接触者に特定され、起算日から2週間経過していない場合は参加できない。

ウ 感染疑い者への対応としては、JAAFガイダンスのとおりとする。

エ 大会当日、発熱等（37.5以上）風邪症状や息苦しさ、倦怠感、味覚・嗅覚障害等の症状がみられる場合は出場を辞退する、または主催者による出場権の取消を行う。また、大会1週間前及び大会期間中、発熱が続く場合も参加を控える。

オ その他、保健所から参加を控えるよう指示があった場合は出場を辞退する。

マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等の、スポーツを行っていない際や会話をしている際にはマスクを着用すること）

こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

（各学校でアルコール消毒可能なものを準備しておくこと）

他の参加者、主催スタッフとの距離（できるだけ1m以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）

イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと（競技場内・チーム待機場含む）

感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合や、濃厚接触者等を含めて、速やかに報告すること。

宿舎内で発熱等の症状や、感染疑いの症状がみられた場合は、顧問（監督）が速やかに宿舎スタッフ・各県専門委員長に報告し、宿舎の対応を遵守する。さらに、場合によっては発熱者専用ダイヤル（0570-096-567 24時間対応）に電話し、相談すること。各県専門委員長は経過を熊本県委員長に報告すること。

大会前及び期間中に、感染者・濃厚接触者が発生した場合は、当該学校長判断により、大会参加を再検討し、場合によってはチームの大会参加を見送る。

2 競技場内で注意すること

チーム待機場については、他校（チーム）と3m以上の距離を確保し、チーム内でも個人の距離を1m以上確保すること。なお、待機場は3階以上のスペースとする。室内練習場については、密を避けるため、原則、使用禁止とする。ただし、雨天（荒天）の場合は、状況によって大会本部で判断する。

各トイレの手指乾燥機は使用しない。

各ドアノブ等（トイレ含む）に接触する前後は手指を洗うか、消毒するか、どちらかの対策を行うこと。

大声での応援は、個人・集団どちらも禁止（スタンドはもちろんそれ以外でも）

スタンドで観戦する場合は、指定された間隔を空けること。

ゴミは必ず持ち帰ること

ウォーミングアップ・競技中以外は必ずマスクを着用すること。

ウォーミングアップ・競技中以外は必ず ID を着用すること。

3 学校受付・開場・閉場時刻及びスタジアム練習時間について

混雑・密を避けるため、以下の要領で時刻設定を行う。(入場口は3階正面ゲート)

前日練習・・・・・・・・・・6月16日(水)開場11:30、練習12:00~

開場時刻・・・・・・・・・・6月17日(木)・18日(土)・19日(土)

7時30分(3階正面ゲート)

6月20日(日) 7時10分 (3階正面ゲート)

学校受付・・・・・・・・・・上記開場時刻に同じ

閉場時刻・・・競技終了後40分程度、最終日は表彰式終了後40分程度

タイムテーブル作成完了後、日毎の時刻設定を行う。

練習時間・・・別紙、練習計画表のとおり

4 提出書類・保管用紙・連絡等について

【大会当日まで】

各学校(全参加者)は大会1週間前から検温を開始し、体温・体調等を記録しておくこと。

[健康観察カード(別紙2)の利用

7 保護者送迎・駐車場・学校バスについて

審判員（各学校の顧問で審判員含む）はすべて調整池に駐車すること。その際、ヒライの弁当側から調整池へ入場すること。（電光掲示板裏からは許可車以外入場できない。）

学校バス・貸し切りバスは、ヒライの弁当側からではなく、国体道路南北線（第3ゲートと第4ゲート間側）から入り、競技場駐車場に駐車すること。この駐車場には、バスのみ駐車可。普通車は絶対に駐車しないこと。バスは原則として29人乗り以上のマイクロバス・中型・大型バスとする。よって、学校車両であっても、10人乗りや16人乗り等のワゴンタイプは駐車できない。

この駐車場への入場は7時00分～12時00分までとし、その後はゲートを閉めるので、駐車場から出る際は、大会本部へ連絡すること。（20日は6時40分～12時）この駐車場へ駐車は各県5台の割当とする。

保護者の車や審判員以外の車両（送迎を含む）は競技場内には一切入場できない。部員の送迎については競技場周辺の通行の妨げにならない場所での乗降を行うこと。各学校の車両については、原則としてメイン駐車場とする。

8 全体的な諸注意・連絡

3Fゲートの移動については、必ずIDをつけておくこと。また、可能な限り、学校名がわかるウェアでの移動をすること。

密を避けるため、通常1階ロビーに設置している記録表示場については3Fに設置する。招集については第4ゲート付近に設ける。招集後は補助員による誘導を行う。

欠場する場合は、欠場届けを3階受付で受け取り、TICに提出すること。

フィニッシュ後は、密を避けて速やかに移動すること。

衣服運搬を行わないため、ビニール袋等（学校名記載）を各自で準備しておくこと。

6位までの表彰式は簡素化し実施する（紹介のみ、プレゼンター無し）閉会式は実施しないが、団体表彰1位のみ実施する。雨天時は1階エントランス前で行う。

学校待機場から1階競技場の通行はすべて階段を利用すること。

エレベータは役員・補助員のみ使用すること。

1階競技場以外ではスパイクで通行しないこと。

場内すべての場所での大声・気合い入れ等は禁止。

各学校の写真業者の入場は禁止する。撮影は追加5名の職員・マネージャー等の部員で行うこと。ただし、スタンドからのみで、競技進行に支障が無いように行うこと。報道機関は九州高体連HPにアップしている「報道機関検温記録表」を提出した者に限る。ただし、報道機関とは大手企業のことであり、学校の写真館等は除く。また、熊本県以外の報道機関の入場は認めない。ただし、全国・九州高体連関連機関については入場を認める場合がある。

その他、1階通路の通行については、大会役員・審判員・一部の補助員・各県専門委員長・競技力向上委員長・各県監督・来賓・報道機関のみとし、参加校関係者の通行は認めない。ただし、抗議等競技運営に係る事柄であればこの限りでない。

今大会は、北九州ブロック大会とも協議し、ライブ配信は諸般の事情により実施しない。

大学・企業等のスカウティングスタッフの会場への入場は認めない。会場とはえがお健康スタジアム（周辺通路・隣接駐車場等を含む）・補助競技場・投てき場を指す。来熊自粛をお願いするが、どうしても必要な場合は、会場以外の場所で少人数によるコンタクトを行うこと。